

鶴の子



千景市立鶴沢小学校
学校だより

9月号

令和7年9月9日

「仕切り直し」と「思いやり算」

校長

本当に暑い暑い夏休みを終えて子供たちが学校に戻ってきました。大きな事故やけが、病気の報告もなく、ほっとしています。初日の朝、工作や自由研究の作品が入った大きな手提げや紙袋を抱えて登校する子供たちの姿に心が弾みました。どの子も額に汗をかき暑そうにしていますが、仲間との再会にうれしそうな、あるいはちょっぴり気恥ずかしいのか照れているような笑顔を浮かべている子もいます。

全校集会では「仕切り直し」と「思いやり算」について話をしました。夏休み前の集会では「普段よりも時間に余裕のある夏休みには自分の目標を立て、それに向かって挑戦してみよう」と提案しました。

しかし、計画を立て、そのとおりにきちんと取り組むことができた子いるとは思いますが私自身の子供時代（や現在）を振り返ってもなかなかそうはいかないことを実感しています。三日坊主で終わってしまったり、期限に間に合いそうにないからと大雑把に済ませてしまったりという経験が思い出されます。終わりゆく夏休みにちょっぴり苦い思いをした子供がいることは想像に難くありません。

もし、計画どおりに進められず、途中で止まってしまったとしても、また続きから始めればよいのではないのでしょうか。どこかで止まったとしても、更にもう一度続きから始める、これを繰り返していけば少しずつでも進んでいき、長い目で見れば「継続して取り組む」ということにつながっていくと考えます。反省を生かし、もう一度取り組み直す「仕切り直し」です。

学校生活は「仕切り直し」のチャンスがたくさんあります。新年度、長期休み明け、新学期…「よし、今度はこうしてみよう。」と気持ちを切り替えることのできる節目がところどころにあります。9月の夏休み明けもその一つです。夏休み中に得た素晴らしい経験や身についた習慣をきっかけに新しいことに取り組んでみたり、また失敗をもとに改善を図ったりしていくよい機会にしてほしいです。

「思いやり算」は仲間と生活したり学習したりするうえで大切な思いやりを算数になぞらえて表したもので「たし算…助け合う ひき算…引き受ける かけ算…声をかけ合う わり算…分かち合う」としています。以前にも子供たちに話したことですが、休み明けの学校生活の再スタートに当たり、改めて意識してもらいたいと考えました。思いやりは家族との生活でももちろん大切なことですが、学校生活でも「仲間と一緒にならでは」の学び、成長を支えるためにも大切にしてもらいたいと願います。





掲載割愛

給食費・学校徴収金の口座振替のお知らせ

第3期給食費等の口座振替（8月25日実施）ができなかった方に、9月16日（火）に再振替を行います。前日までに必要な金額を登録口座にご用意ください。

なお、次回の第4期振替日は、10月27日（月）です。

（学校給食費に係るお問い合わせ 市保健体育課 電話 245-5909）

掲載割愛

放課後の校庭開放について

本校の校庭開放は、年間を通じて16：30までです。今後は特に日没が早くなりますので、帰宅時刻についてご家庭でも確認をお願いします。

欠席・遅刻連絡について

8：00以降は教室での指導が始まるため、担任によるすぐーる確認や電話対応等が難しくなります。欠席・遅刻等の連絡につきましては、すぐーる等にて8：00までにご連絡をいただけますよう、ご協力をお願いいたします。

なお、保護者からの連絡がなくお子様が登校していない場合は、安否確認のためにお電話を差し上げています。ご理解、ご協力をお願いします。